

令和6年11月21日

健康福祉委員会追加資料

3 所管事務の調査（報告）

(1) 川崎市自殺対策の推進に関する年次報告について

<追加資料>

- ・ 単身者に関する自殺統計について
- ・ 神奈川県が実施する、LINE相談「いのちのほっとライン@かながわ」及び「こころの電話相談」における、相談の件数及び内容に関する統計について
- ・ 年齢階級別、原因・動機別の自殺統計について

健康福祉局

川崎市自殺対策の推進に関する年次報告について 【追加資料】

1. 単身者に関する自殺統計について

令和5年の警察統計によると、本市の自殺死亡者数213人のうち、同居人ありは123人(57.7%)、同居人なし(単身者)は89人(41.8%)、不詳は1人(0.5%)となっている。

2. 神奈川県が実施する、LINE相談「いのちのほっとライン@かながわ」及び「こころの電話相談」における、相談の件数及び内容に関する統計について

(1) LINE相談「いのちのほっとライン@かながわ」

令和5年度の相談件数は9,121件であり、主な相談内容は「健康問題」が3,539件(38.8%)と最も多く、次いで「経済・生活問題」が1,469件(16.1%)、「家庭問題」が849件(9.3%)、「勤務問題」が756件(8.3%)の順となっている(「令和5年度LINE相談実績及び主訴別内訳」による)。

(2) こころの電話相談

令和5年度の相談件数は38,827件であり、主な相談内容は「生き方・生活についての悩み」が25,814件(66.5%)と最も多く、次いで「対人関係の問題」が3,810件(9.8%)、「病気の治療について」が2,573件(6.6%)の順となっている(「神奈川県精神保健福祉センター所報」による)。

川崎市自殺対策の推進に関する年次報告について 【追加資料】

1. 年齢階級別、原因・動機別の自殺統計について

本市の統計は、一部の年齢階級において母数が少なく、個人を特定できるおそれのある情報となり得るため、公表はしていない。